

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

第8回区民アンケート集計結果

厳しい区民生活の実態明瞭に

医療費窓口負担重く20代で50%が受診抑制に

昨年末から今年にかけて実施した、区民アンケートの集計がようやくできました。ご協力いただいたみなさんにお礼を申し上げます。生活の厳しさだけでなく開発はもう止めてという意見がいつもより多くなりました。

アンケートの特徴①
苦しくなったのは全年代
で共通

暮らし・仕事についての質問で、「苦しくなった」と回答した方は、20代の回答者のうち47%が、30代では36%、40代は62%、50代は75%、60代は64%、70代は53%、80代は53%、90代は55%とすべての世代で過半数以上が苦しいという状況であることがわかりました。

20代の47%は非正規雇用が大きな原因でしょう。また、50代の75%もおどろきました。

特徴②

国民健康保険料、介護
保険料の負担感

国民健康保険料は今年6月から値上がりしましたが、前年度の時点で78.3%の方が「重い」と回答していたので

す。今回の値上げでまた負担増になります。

また、同じ質問を昨年度アンケートでも質問しましたが、そのときの回答は65.5%でしたので、さらに増えていきます。

特徴③

医療費窓口負担重く
「受診抑制したことがある」が全世代で

党区議団は、受診抑制について質問してきましたが、区は「ない」といつも言います。ところが、アンケートでは全世代で受診抑制したことがあるという実態が明らかになりました。

20代で50%もあるという事実には驚きました。30代50代は39%、60代は30%、70代は35%、80代は35%、90代44%という状況です。現役世代の三分の一以上が受診抑制していたのです。

特別養護老人ホームの負担可能額は10万円以下——特養ホーム増設が区民の願い

特別養護老人ホームの負担可能額について質問すると、3万円以下が22%、5万円以下は27%、10万円以下は38%で、合わせると87%にもなっています。区民は安心して払える利用料の特養ホームがいとということを示しています。増設に引き続き頑張ります。

学校選択は三分

学校選択がはじまって12年たちますが、最近では町会役員の中から「自分の町会の子どもがあつちの学校に行き、交通安全をしていでもだれも通

らない。学校選択はおかしいよ」などの意見が聞かれます。それを反映してか、賛成・反対・わからないは三分しているものの、昨年と比較すると、賛成は5.3ポイント減り、反対は4.7ポイント増えており、また、わからないは5.1ポイント減少しています。

「おかしいよ」という声があることの反映ではないかと思えます。

大型開発にも批判が広がる

大型開発への補助金(税金)投入について質問すると、「やめるべきだ」は72.1%。「必要」の5.9%を大きく上回っています。「わからない」は18.3%です。大型開発への補助金投入に

ついて、議員団はズーっと止めるよう求め続けてきました。が、72%もの区民がそういう

意思を持っているに励まされません。

保育園待機児 解消策は認可保育園

保育園待機児の問題でも解消策は、党区議団がずつと求めてきた認可保育園の増設が圧倒的な願いであることがアンケート結果に出ています。区民の思いと一致していることに本当に励まされます。引き続き頑張ります。

認可保育園の増設	61%
幼稚園での預かり保育	21%
幼稚園に保育園を加えた幼保一体施設	19%
認証など認可外保育所の増設	18%
保育ママの増員	16%
既存の保育園の定員を増やす	13%



生活・雇用・子どもだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523